

平成28年度 事業計画

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1 事業の概要

プリザーブドフラワー全国協議会は、プリザーブドフラワーの普及、技術の高揚及び関係業界の振興を図り、もって我が国の芸術文化の向上に寄与することを目的として、プリザーブドフラワーを实践する協会及び団体や関連資材企業と共に取り組み、全国的な運動を推進。

検定事業については協議会支部や関連資材企業と共に取り組み、海外への訴求も併せて検討する。

協議会支部活動については各支部の活動を支援するとともに、支部会員の増加、新支部設立に取り組んでいく。

昨年度実施したイベントを今年度は「プリフェスタ2016」として開催（12月19日～20日）。会場は昨年同様KITTE 地下1階東京シティアイ。

2 総務関係

(1) 総会

平成28年度社員総会開催

日時：平成28年5月31日（火）

会場：日本外国特派員クラブ（プレスクラブ）

(2) 理事会を年2回開催、常任理事会、各委員会を適宜開催し各事業の企画・運営・調整を行い事業の円滑な推進を図る。加えて副会長、常任理事が出席する賛助会を年2回開催し、会員相互の理解とより具体的な事業推進を行う。

(3) 「花とみどりの復興支援ネットワーク」への寄付

昨年度と同額程度（10,000円）を寄付予定。

3 事業の内容

(1) 協議会の認知度向上

一般へのプリザーブドフラワーの普及、協議会の認知度向上にむけて事業を推進する。

(2) 支部活動

①支部細則の改正の検討

支部細則を見直して必要な改定を行い支部活動の活性化を図る。

- ・ 会員が休会する際の規定を再度構築（事務局から支部への連絡方法も含む）。

②支部活動

各支部で開催するイベント、講習会などをサポートしていく。

支部会員の増員、新支部設立のための幅広い活動を実施する。

《現在の活動中の支部》

北海道・宮城・富山・埼玉・千葉・東京・神奈川・静岡・愛知・大阪・愛媛・福岡・熊本（3月31日現在）。

今後も4名以上のメンバーが登録された都道府県については随時支部を立ち上げていき活動をしていく。

茨城・栃木・兵庫などに支部設立候補者がいるが、規定人数に達しないため、現在は近隣の支部からサポート中。

③協議会主催イベントおよび支部合同展の開催

「プリフェスタ2016」にて一般消費者の方々にも喜ばれ、プリザーブドフラワー業界更には花業界全般にもメリットをもたらすべく、花材紹介・デザインの提案・商品販売及び、有名デザイナーによるデモンストレーション等を含む協議会主催イベントを検討中。

④「基礎プリ検」の推進

プリ検対策講師が実施できる「基礎プリ検」を支部のイベントとして開催することをサポートしていく。

⑤支部間の情報交換・親睦

支部間で情報交換・親睦を推進、プリザーブドフラワー業界全体の活性化を図る。

(3) 検定事業の実施

①第8回「プリ検」(プリザーブドフラワー全国協議会技能検定)

会期：平成28年9月11日(日)

会場：東京・大阪・福岡 ほか 予測人数により開催地決定

②「無料直前講座」の実施

合格のポイントをレクチャーする講座を、プリ検当日の試験直前に実施する。受講料無料。

③第8回「プリ検」実施後、一般の1級合格者、登録済のプリ検対策講師及び正会員協会に向けて「プリ検対策講師開講講座」実施。

会期：11～12月頃を予定。

④プリ検受験料の改定

第8回プリ検より受験料を改定。

2級 (旧) 27,000円(税込) → (新) 20,000円(税込)

1級 (旧) 37,800円(税込) → (新) 35,000円(税込)

④「基礎プリ検」の普及

プリ検対策講師が実施できるシステムとなっているため、各人が積極的にPRしていくためのサポートをする。

⑤プリ検 e ラーニング及び動画撮影の検討

海外での e ラーニングにて実技試験作品の制作方法をレクチャーしてプリ検受験者を海外に広める。

また、そのための動画を撮影する。

(4) 広報活動

フラワーイベント、展示会などで協議会 PR、入会勧奨を積極的に展開することにより正会員、賛助会員、準会員、個人会員の増員を図る。

また、HP や会報誌、リーフレットなどを活用してプリザーブドフラワーの認知度向上を目的に活動する。

- ① 「プリフェスタ2016」を12月19日～20日に開催（会場：KITTE 地下1階東京シティアイ）。
- ② 世界らん展日本大賞2017への参加、協力
会期：平成28年2月（予定） 会場：東京ドーム
- ③ デザインレクチャーおよび賛助会員様のお取扱商品をPRする講習会の開催を検討。